

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 原田(し)、原田(か)、南山(す)、南山(よ)、坂口、義間、一般参加の5名
2. 山城／ルート 中国山地・蒜山 《(蒜山高原塩釜冷泉 P)⇒中蒜山⇒下蒜山⇒犬狹峠》
3. 交通手段 車輛3台

4. 行動記録

<入山日 2016年 11月 05日>

9時45分出発－11時50分昼食(中蒜山)－16時過ぎ登山口

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由
出発も予定より時間が遅れたが、下山時間も予定より遅れた。
計画が、参加者の持つ力量に適していなかった。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

登山道が、粘土質で、水分を含んでいたことや予想より急傾斜で、しかもハイキング
道上の岩が滑りやすく(鎖場やロープなども張ってある)滑ってしりもちをつく人が結構
いたが、特に危険を感じることはなかった。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

終了後、みんなで感想・意見を尋ねたが特に意見はなかった。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

読図能力を高める必要がある。

報告者氏名原田 繁 2016年 11月 06日